

崎 定 長 検

一級 さん

Vol.9

「大音寺坂」の雑草

〜長崎さるくに寄せて〜

お ぞう
尾 造
とし
俊 昭
あき
さん

合格率四・八％。長崎歴史文化観光
検定の最難関を突破した一級ホルダー。
その卓越した識見には、なにやら一家言
ありそうです。
さくくはらたに寄稿願いました。

私は福岡出身ですが、思えば20代のころグ
ラバー園や大浦天主堂など長崎によく遊びに
来ていました。その時まさか長崎検定1級に
合格するとは夢にも思っていませんでした。

私が合格することができたのは、「長崎さ
るく」のおかげだと思います。「06長崎さるく
博」のことを知り、なんだかおもしろそうだ
と思い「さるくマップブック」を購入、各コー
スマップ片手にほぼ全コース、できるだけ
マップに忠実に歩いてみました。歩くうちに
そのおもしろさに夢中になりました。その年
の暮れ、第2回長崎検定があることを知り、
受験してみようと思い、2級のみ受験し合格
しました。2級合格後、後々1級の検定もあ
ることを知り勉強を続けながら、それと並行
して「長崎さるく」も、今度はガイドの方の
案内による「通さるく」に積極的に参加しま
した。自分でマップ片手に歩くのとは違い、
普段は聞けないような話や全く知らない話も
あり、また「みんなでさるく楽しさ」もあつ
て、その深みにハマってしまいました。その
うちに1級の試験要項が発表され、その範囲
の広さと合格ライン8割という厳しさに戸惑

いましたが、やはり上を目指したいという気
持ちで申し込み、対策セミナーにも参加、受
験される方々の意気込みに圧倒されながらも
公式テキストの解答解説編、セミナーのレ
ジюмеや書き取ったノートなど、細かく、繰
り返し勉強しました。試験終了直後、手痛い
ミスをしたことに気づき落ち込みましたが、
翌日の新聞の解答例で自己採点をしてギリギ
リ合格しているかもしれないという楽観的な
見方もあつて、合格発表までの間は、大いに
苦しみました。それだけに合格を知った時は
思わず、「ヨッシャ！」とガッツポーズをし
ていました。

1級合格後も「長崎さるく」に精力的に参
加しています。その中で「大音寺坂」という
さるくコースになっている自宅近くの坂があ
ります。よく見るとその石段や石垣に数々の
雑草が生えています。その生命力には驚かせ
られます。何百年も前からこの地に生えては
刈り取られ、でもまた生えてきた。そんなこ
とを思い、ふと、人間の生活を思い起こしま
した。このような名もない民草のそれぞれに
生活があり暮らしがある。それらの存在の上

に地域社会があり国家がある。官僚主義的な
管理といった上からの視点ではなく、個々の
人間を生かす下からの視点がいかに重要か、
これらの草々を見てそう思いました。

さて、今年度の「長崎さるく幕末編」で
「長崎を駆け抜けた薩摩の偉人」というコー
スがあります。この中で初めて知ったので
すが、あの「西郷さん」も来崎していたのこ
とです。知れば知るほど新しい発見があり、
長崎の魅力は増大するばかりです。

最後に、私もお世話になってる、すべて
ボランティアで活動をされている「長崎さる
くガイド」の皆様方に心から敬意を表して、
この拙文を終えたいと思います。



【プロフィール】

1965年、福岡県生まれ。43歳。
(有)ホワイト技研工業勤務。
趣味はウォーキング。万才町在
住。